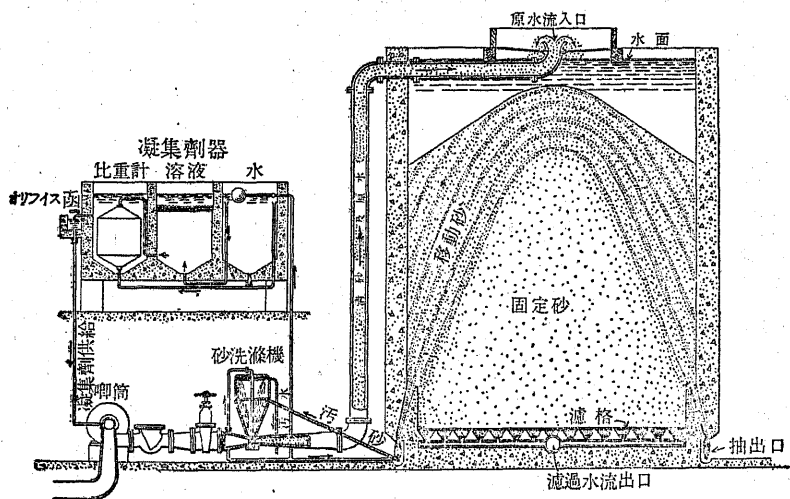


第十七章 移動砂濾過槽

(114) 移動砂濾過槽 とろんとニ於テ用ヒラレタル濾過槽ハ普通ノ濾過槽ヨリモ深サ大ナル鐵筋こんくりーとノ鉛直圓壻ヨリ成リ殆ンド砂ヲ充滿スル。濾過水集水方法ハ種々ノ大イサヲ類別シタ砂利ヲ充タセル多クノ漏斗ヨリ成リこんくりーとニ緊着セル眞鍮金網ニヨリ砂利ノ位置ヲ保ツ。下部排水方式ヨリ上方75糎ノ所、濾過槽ノ周圍ニ漏斗狀ノ孔口アリテ之ガ移動砂ノ通路トナル。此孔口ハ抽出口迄下方ニ收縮シ移動砂ノ操作ヲ見得ル様硝子ノ監視管ガアル。抽出口ハこつクニテ加減シ濾過セラレル水ノ品質ニ適スル様ニ調整スル。抽出口ヨリ出デシ移動砂ハ環狀主管ニ依リテ集メラレ此管ニ沿ヒテ洗滌水ノ流レアリテ之ガ砂洗滌機又ハ砂分離機迄砂ヲ運ブ。砂洗滌機ハ側部ニ硝子窓アル漏斗狀器ヨリ成リ此窓ヨリ内部ノ狀況ヲ觀察スルコトヲ得



第131圖 移動砂濾過槽

ル。砂洗滌機ハ濾過機給水管ニ附屬シベンちゆり・め一た一管ノ形ヲ成セル收縮部ノ眞上ニアル。

砂洗滌機ノ底部ノ孔ヨリ清潔ナル砂ハ管中ニ入り水ト共ニ濾過機ニ入り、圓錐形ニ砂ヲ堆積スル。水理學原則ヨリ知ラレル如ク、管ノ收縮部ニ於ケル壓力ハ濾過機中ノ壓力ヨリ甚ダ小デアル。此差ニ依リテ汚レシ移動砂ハ濾過機ヨリ出デ砂洗滌機ニ入り此處ニテ洗滌機セラレ再ビ給水管ニ入り濾過機ノ操作中之ヲ反覆スル。

移動砂ハ濾過セザル水ニテ洗フ。濾過機ノ面積ハ 13.3 平方米ニテ固定圓錐ノ見積リ表面積ハ 28.5 平方米即チ濾過機面積ノ二倍以上デアル。濾過機中ノ砂ノ平均深サハ約 3.9 米ニテ之ノ約 54% ハ移動スル。移動砂ノ最小厚ハ約 75 糎ニテ最大ハ 3 米デアル。固定砂ノ最小厚ハ 65 糎ニテ最大ハ 3.9 米デアル。

とろんとニテ用ヒラレタル砂ハ其地方ノ産出ニシテ石灰石ノ多クヲ含ミ主トシテ粗粒物質ハ篩ニテ篩ヒ出シ又細粒ハ水ニテ洗ヒ流シタモノデアル。砂ノ物理的性質ハ有效大イサ 0.4 耗ニテ均等係數 2.7 ニテ 1 吋ニ 8 ツノ網眼アル篩ヲ通シタルモノデアル。